

私たちに興奮と感動を与えてくれた世界陸上選手権大
阪大会は記憶に新しい。大会では数々の名勝負が生まれ、
その熱い戦いに大勢の人々が注目した。陸上競技の短距
離種目もその一つ。安田さんはこの種目にあこがれ、現
在トップアスリートを目指している。

両親が元陸上選手で、兄妹も陸上選手という恵まれた
環境のもとで、続けてきた陸上競技。

「練習では、ヒューブを使つた加速走や速く走ること
と休息を繰り返すインターバルトレーニングなどを取り
入れています。得意のコーナーワークを生かすため、今
年はスタートダッシュにも磨きをかけてきました。」

こうした練習の成果が実り、7月に行われた県陸上競
技選手権女子200mでは、高校・大学・実業団の選手
が参加した中で、堂々3位に入賞するといつ快挙を達成。
さらに、念願だった全日本中学校陸上競技選手権においても、女子200mの参加標準記録を突破し、みごと出
場を果たした。ベストタイムの25秒60は、今年の全国中
学ランキング15位に相当する記録である。

「これから目標は、中学最後の大会となるジュニア
オリンピックで自己ベストを更新し、決勝に進出するこ
とです。そして、高校に進学してもこれまで以上に練習
を積み重ね、全国高校総体や全日本選手権に出場して、
日本記録保持者の丹野麻美選手と一緒に走ることが夢で
す」と印象的な瞳を輝かせながら話してくれた安田さん。
夢が実現する日は、そつ遠くない…。



「目指すは トップアスリート」

安田 茗さん
もえ

(土浦三中3年 中村南四丁目)

子ども作品展



藤沢小6年
豊崎 南さん
みなみ

希望



藤沢小6年 桜井 亮佑さん
りょうすけ

成長



「飯ごう炊飯」
藤沢小6年
藤原一馬さん
かずま



「さかさ
ジャンケン」
藤沢小4年
河田茉奈実さん
まなみ

